

Rd.4 FUJI

Race Report

2023 August 5-6th



SEITA NONAKA





Helmet



SPONSORS

有限会社 坂下組

HIRANO TIRE

ASURA

OSUSO

CUBE
CONSTRUCTION
TOTAL SYSTEM

エアゲートニング
インテグレート

Final Lap

AUTISTA
RACING EQUIPMENT

air-J

LANDMASTER

KESC
HOKKAIDO

AUTOBACS
東浦和店

999.9

EMC インバイヤ自動車株式会社

Arai
HELMET

SEV

Tippo

NAKANE
CHIROPRACTIC

EXGEL
Motor-sports

SK MOTORs

DAY-YOU



シーズン途中で襲われた ショッキングな結末

Free Practice

DRY / 21位

前大会までの結果によって上位の車両にはウエイトハンデが課せられている中、我々はほぼノーウエイトであり、前回調子の良かった富士のためかなり期待できる状態で臨

んだ。菅波選手から走行を開始し、マシンセッティングやタイヤの評価などのメニューをこなしていった。持ち込んだタイヤがかなりハードだったためピークグリッ

プが非常に低く、全体21番手と厳しい出だしとなった。

Qualify

DRY / 11位

今年初めてのQ1を担当。野中は練習でニュータイヤを履いていなかったため不安要素が多い中でのアタックとなった。タイヤがハードだったため、

予選最終盤に2周連続でのアタックを敢行し、アタック2周目でわずかにタイムを縮めることに成功。Q1ノックアウトまで11/1000秒差という僅差でなんとかQ1を突破。

Q2は菅波選手が担当し、苦しい状況の中健闘し最終結果11番手となった。



Race

DRYWET / DNF

スタートは菅波選手が担当。
天候が激しく変わる中、濡れた路面がドライアップしていく環境でセーフティカースタートとなった。レインコンディションではヨコハマタイヤ勢が不利だったため順位を落とす展開。
その後ドライタイヤにタイヤ交換したが順位をキープする事が難しい状況が続いたがそんな中でも粘り強い走りを見せてくれた。

レース中盤で野中にドライバーチェンジ。ピットアウトすると車内で異臭を感じた。さらにデータロガーの表示がシャットダウンするというトラブルが発生。その後異臭が強くなり、緊急ピットインしようとした周に助手席側で発火してしまい、コース上でマシンを止めたが勢いよく燃え上がり25号車のホピ子は全焼してしまった。



スポンサーの皆様へ

今回もたくさんの応援ありがとうございました。
衝撃的な形でレースを終える形となってしまいました。
少し煙を吸ってしまい病院に運ばれましたが、身体に問題はありませんでした。マシンは大ダメージを受け、今シーズンの復帰は不可能となってしまいました。
なかなか現実を受け止めきれませんが、再びGTマシンを駆る事ができる日までドライバーとして準備をしたいと思います。



RESULT

予選Q1 B組

Pos.	No.	Car Name	Time
1	4	GOODSMILE RACING...	1'36.896
261		SUBARU BRZ R&D	1'37.185
⋮	⋮	⋮	⋮
825		HOPPY team TSUCHIYA	1'38.024

予選Q2

Pos.	No.	Car Name	Time
1	4	GOODSMILE RACING ...	1'36.395
261		SUBARU BRZ R&D	1'36.705
⋮	⋮	⋮	⋮
1125		HOPPY team TSUCHIYA	1'37.475

決勝

	Pos.	No.	Car Name	Gap
	1	111	GAINER TANAX GT-R	
	2	7	Studie BMW M4	7.904
	⋮	⋮	⋮	⋮
	DNF	25	HOPPY team TSUCHIYA	33LAP